

資料2

2024年度町田市行政経営監理委員会

社会経済の激動を乗り越える行政経営

【資料編】

第1回 「町田市の行政経営における課題と今後の方向性」

第2回 「時流を見通し、未来につなげる行政サービス改革の実現」

町田市 政策経営部 経営改革室



指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
乳児家庭全戸訪問事業における面接率(面接数／出生数)(%)	79.78	86.89	50位	86.14	9位
3歳児健康診査受診率(%)	95.4	94.1	28位	92.2	2位
児童虐待通告受理件数(件)	1,159	521	56位	949	8位
合計特殊出生率(%)	1.13	1.39	61位	1.28	11位
保育園での障がい児の受入人数	263	197	17位	201	3位
保育園入所待機児童数	75	12	60位	16	12位
保育所入所者数、幼稚園在園者数／0～5歳人口100人	76.2	73.34	21位	71.55	3位
乳児保育実施率(%)	70.83	89.91	62位	87.63	12位
ファミリーサポートセンター 依頼 会員数／0～11歳(%)	62.66	43.29	10位	49.55	3位
ファミリーサポートセンター 協力 会員数／0～11歳(%)	13.30	9.32	11位	10.24	3位
保育料の国の徴収基準額に対する 実際の徴収割合(%)	49.5	63.8	51位	64.7	10位

:全中核市比較10位以内、12市比較3位以内

:全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1-2 中核市ベンチマーキング_政策2「未来を生きる力を育み合うまちになる」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
児童クラブ設置数／市立小学校児童1千人	2.05	4.81	59位	3.28	10位
市立中学校英語授業助手数／生徒1千あたり	0.98	2.19	56位	1.79	10位
市立小中学校の耐震化率(校舎・体育館)(%)	100.0	99.4	1位	99.6	1位
日本語指導者派遣事業派遣対象児童生徒数 ／児童生徒1千人	1.38	3.88	27位	2.44	3位
市費で雇用しているスクールソーシャルワーカーの年間勤務時間数	7,812	4,521	10位	6,955	5位
学校トイレの洋式化率(%)	76.1	60.5	9位	63.0	3位
市立小中学校体育館空調設置率(%)	100.0	7.9	1位	25.4	1位
市立小中学校・給食センターにおける栄養教諭の配置人数	3	20	59位	16	10位
大学学生数／市民1千人	69.71	30.21	4位	54.36	4位
生徒1千人あたりの市立中学校における部活動の指導員数	6.15	2.92	5位	1.12	1位
市立中学校帰国子女数／生徒1千人	0.98	0.54	9位	0.70	3位
学校運営協議会を設置している市立小学校の割合(%)	100.0	43.6	4位	49.3	2位
学校運営協議会を設置している市立中学校の割合(%)	100.0	41.6	5位	40.3	2位
学校と地域が連携して、学校を支援する協議会等を設置している小学校及び中学校の割合(%)	100.0	60.0	6位	72.0	1位

■: 全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■: 全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1-3 中核市ベンチマーキング_政策3「自分らしい場所・時間を持てるまちになる」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
民営事業所総数／市民1千人	27.14	40.96	60位	28.55	9位
有効求人倍率(倍)	0.63	1.12	62位	0.72	11位
就職率(%)	21.70	27.86	50位	20.63	4位
卸売業年間商品販売額(百万円) ／市民1人	0.39	1.97	62位	1.23	11位
小売業年間商品販売額(百万円) ／市民1人	1.12	1.05	24位	0.91	1位
卸売業事業所総数／市民1千人	0.78	2.28	61位	1.17	10位
小売業事業所数／市民1千人	4.19	6.05	55位	4.13	5位
20～24歳女性の労働力率(%)	68.80	73.79	58位	71.72	10位
30～34歳女性の労働力率(%)	77.31	78.22	34位	75.27	3位
35～39歳女性の労働力率(%)	73.44	77.53	53位	72.66	7位
40～44歳女性の労働力率(%)	76.59	80.52	55位	75.89	6位
45～49歳女性の労働力率(%)	78.13	81.81	58位	78.28	8位
50～54歳女性の労働力率(%)	75.9	79.83	60位	76.63	9位
55～59歳女性の労働力率(%)	70.94	74.46	59位	71.49	9位
60～64歳女性の労働力率(%)	58.33	60.65	50位	58.16	7位
65～69歳女性の労働力率(%)	37.54	39.58	41位	36.43	3位
ホテル、旅館客室数／市民1千人	3.97	13.14	52位	3.12	5位

■ : 全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■ : 全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1-4 中核市ベンチマーキング_政策4「いくつになっても自分の楽しみが

見つかるまちになる」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
全生涯学習センター(公民館)利用 回数／市民1人	0.13	1.10	60位	0.60	10位
市立図書館年間貸出数／市民1人	7.45	4.64	7位	6.17	5位
公会堂・市民会館のうち, 主要ホー ルの年間稼働率(%)	93.30	54.22	1位	66.79	1位
体育館数／市民10万人	0.46	2.42	59位	0.96	10位
体育館延床面積(m ²)／市民1人	0.075	0.077	28位	0.055	3位
野球場数／市民10万人	1.62	1.29	17位	1.15	3位
プール数／市民10万人	0.23	1.09	58位	0.77	10位
スポーツ実施率(%)	63.9	48.2	3位	51.3	2位

■: 全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■: 全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1ー5 中核市ベンチマーキング_政策5「人生の豊かさを実感できるまちになる」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
老人クラブ会員数／65歳以上1千人	53.15	107.31	52位	83.92	10位
シルバー人材センター会員数／65歳以上1千人	22.8	14.7	7位	15.5	1位
老人福祉センター数／65歳以上1千人	0.051	0.047	18位	0.033	3位
市社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体数／市民1千人	0.36	0.47	32位	0.24	1位
要介護認定者数のうち、要介護4及び5の認定者の割合(%)	20.5	20.5	35位	19.4	10位
居宅(介護予防)サービス受給者1人あたり保険給付費(円)	100,253	102,085	30位	107,257	2位
地域密着型(介護予防)サービス受給者1人あたり保険給付費(円)	128,204	162,311	6位	107,257	2位
施設介護サービス受給者1人あたり保険給付費(円)	289,656	284,262	51位	288,147	2位
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)定員／1号被保険者1千人	18.91	14.08	4位	14.50	8位
小規模多機能型居宅介護定員／1号被保険者1千人	1.11	4.66	57位	2.23	11位

■:全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■:全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1-6 中核市ベンチマーキング_政策6「つながりを力にするまちになる」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
自治会加入率 (%)	47.60	66.91	59位	61.32	10位
住宅用太陽光発電システム設置家 庭数／1,000世帯(世帯)	20.47	29.57	32位	15.24	3位
ごみ収集量(t)／市民1千人	205.86	295.86	2位	269.38	1位
可燃収集量(t)／市民1千人	148.76	244.91	1位	218.84	1位
リサイクル率(%)	31.30	19.00	6位	21.62	3位
市民1人1日あたりの資源物以外 のごみ排出量(g/人日)	590.73	804.04	2位	684.95	2位
河川BOD環境基準達成率(%)	100.0	96.6	1位	100.0	1位
河川BOD環境基準達成率(補助 点含む)(%)	100.0	96.3	1位	100.0	1位

■:全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■:全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1ー7 中核市ベンチマーキング_政策7「ありのまま自分を表現できるまちになる」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
グループホーム・ケアホーム利用者数／身体障がい者,療育,精神障がい者保健福祉手帳交付者数1千人	27.86	21.08	56位	22.35	11位
施設入所から地域生活への移行者数／施設入所者数100人	2.52	1.25	8位	1.61	3位
市立美術館入場者数／市民100人	29.24	23.54	9位	19.29	1位

■: 全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■: 全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1ー8 中核市ベンチマーキング_政策8「思わず出歩きたくなるまちになる」

本編:18～19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
市街地再開発進捗率(%)	100.00	88.08	1位	92.01	1位
1日鉄道乗車人員/市民1万人(人)	6,958.46	1,940.95	1位	4266.92	1位
道路面積/市域面積(%)	10.05	5.08	7位	8.56	4位
市道改良率(%)	66.11	69.18	39位	76.53	10位
市道舗装率(%)	70.72	91.14	62位	93.31	12位
公共賃貸住宅戸数/100世帯	13.38	5.18	1位	7.50	1位
市営住宅応募件数/公募件数	2.92	3.96	34位	2.92	2位
社会動態数/市民1千人あたり	8.05	△0.59	3位	2.77	3位
昼夜間人口比率	0.90	0.99	51位	0.89	4位

■ : 全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■ : 全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1ー9 中核市ベンチマーキング_政策9「みんなが安心できる強いまちになる」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
地中化電線進捗率(%)	11.19	161.91	59位	159.38	10位
人身事故発生件数／市民10万人	193.36	257.27	14位	217.60	3位
交通事故死亡者数／市民10万人	0.70	1.81	10位	1.31	4位
管轄内世帯数／消防署, 分署, 出張所	40,757	16,243	63位	22,992	12位
病院病床数／市民10万人	925.25	1496.43	55位	1,064.73	9位
医師数／市民10万人	160.86	319.50	59位	286.83	11位
脳血管疾患死亡率(‰)	69.43	71.78	31位	62.31	10位
国民健康保険被保険者の特定健康診査受診率(%)	44.50	34.84	4位	37.06	1位
食中毒発生件数／世帯10万	0.49	1.81	4位	0.70	2位

 : 全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
 : 全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

1-10 中核市ベンチマーキング「経営基本方針」

本編:18~19頁

指標 ※下線は低いほど順位が高くなる指標	町田市数値	中核市62市比較		町田市と類似する 中核市12市比較	
		平均数値	町田市順位	12市平均数値	町田市順位
オンライン化した行政手続きの数	40.00	28.94	4位	41.08	2位
住宅地の平均地価(円)	148,200	85,211	10位	158,750	6位
財政力指数	0.95	0.79	7位	0.87	2位
実質公債費比率(%)	0.90	5.40	7位	1.88	6位
実質収支比率(%)	9.70	6.20	6位	6.71	2位
普通会計の市民一人当たりの市債 残高(千円)	217.71	393.18	6位	252.02	4位
義務的経費比率(%)	48.30	52.41	15位	53.92	1位
市職員数／市民1千人	6.78	8.30	51位	7.26	9位

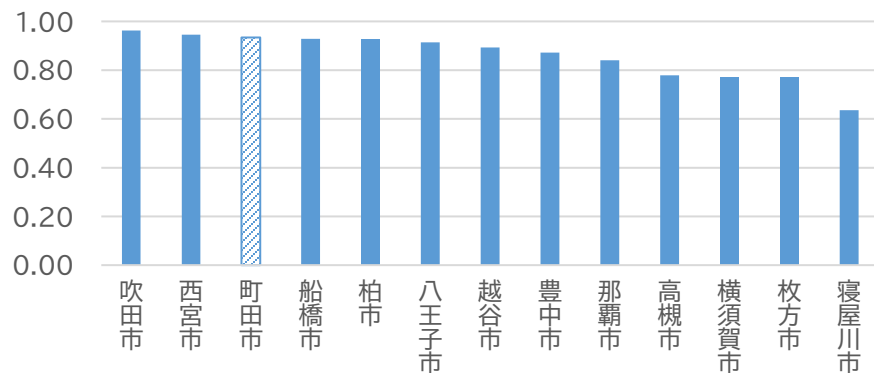
■: 全中核市比較10位以内、12市比較3位以内
■: 全中核市比較50位以下、12市比較10位以下

参考:『令和5年度中核市行政水準調査』宇都宮市

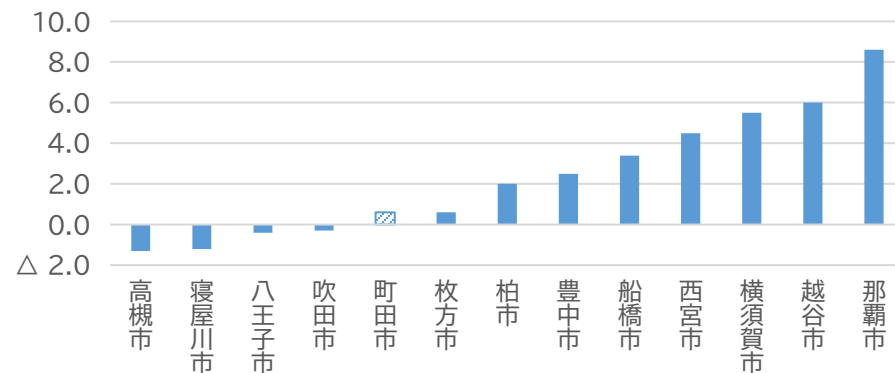
1-11 中核市ベンチマーキング_中核市ベンチマーキングからみえてきた財政状況

本編:6頁

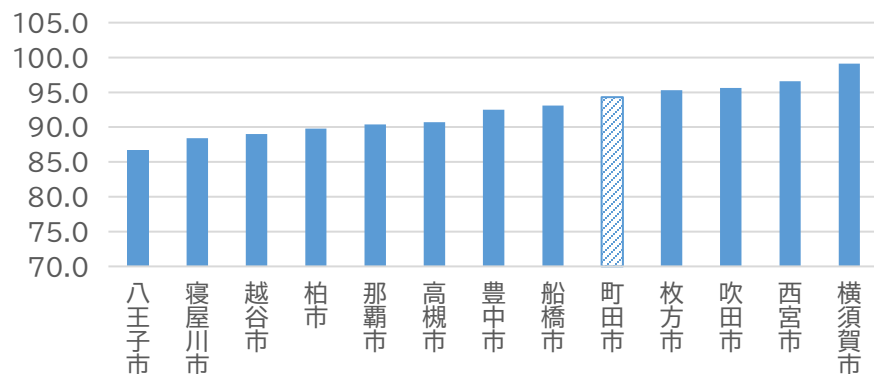
■中核市(Ⅰ－A区分)及び町田市における
財政力指数の比較



■中核市(Ⅰ－A区分)及び町田市における
実質公債費比率の比較



■中核市(Ⅰ－A区分)及び町田市における
経常収支比率の比較



参考:各市ホームページ(2023年度決算)

2-1 他自治体調査 概要

※各取組の調査結果は次ページ以降

本編:16～39頁

【調査名】

今後の行政経営に関する追加調査について(照会)

【調査期間】

2024年11月8日(金)～11月25日(月)

【対象自治体】

人口や産業構造が類似する15自治体※を対象に調査を実施 ※中核市以外の近隣市等を含む

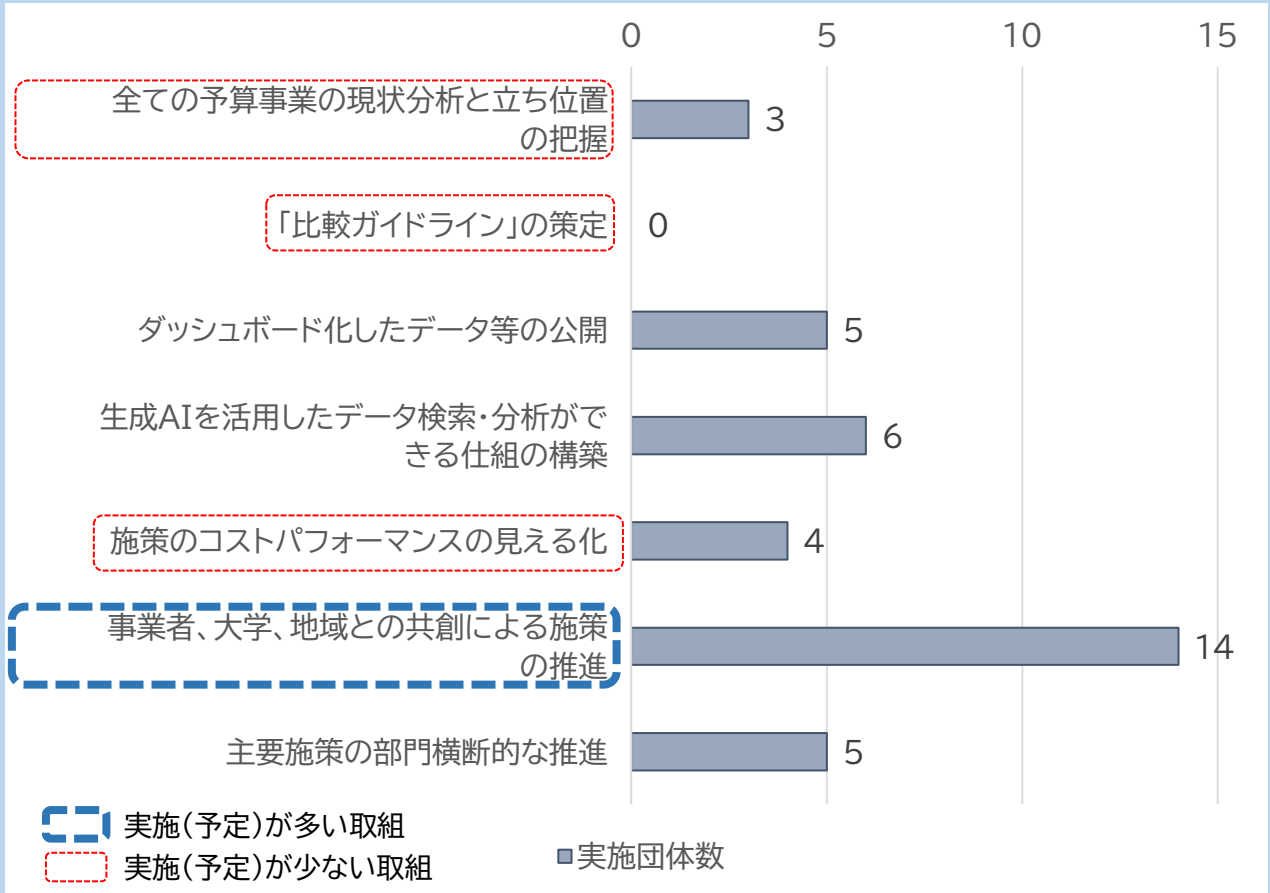
越谷市、船橋市、柏市、八王子市、横須賀市、豊中市、吹田市、高槻市、枚方市、寝屋川市、西宮市、郡山市、市川市、藤沢市、川越市

【調査項目】

「『時流を見通し、創意工夫でチャレンジし、仕事を楽しむ』行政経営の実現」の取組ごとに、他自治体の取組状況を調査

他自治体調査結果(人口や産業構造が類似する15自治体※を対象に調査を実施)

※中核市以外の近隣市等を含む



<他自治体での課題や特徴的な取組>
【A市】

- データ利活用のための、BIツール※を導入しているが、取り込んでいるデータが、市の統計情報やオープンデータのため、地域ごとの傾向など詳細な分析ができていない。
- また、職員のBIツールの利用率(稼働率)が低く、施策立案の際に、十分にデータを活用できていない。

※「Business Intelligence ツール」の略称。データの可視化等意思決定のためのアプリケーションソフトウェアの総称。

【B市】

- 全事業を対象に、費用対効果や職員の稼働時間、重複・類似事業の有無など業務分析を行い、事業の廃止・縮小について検討する予定。

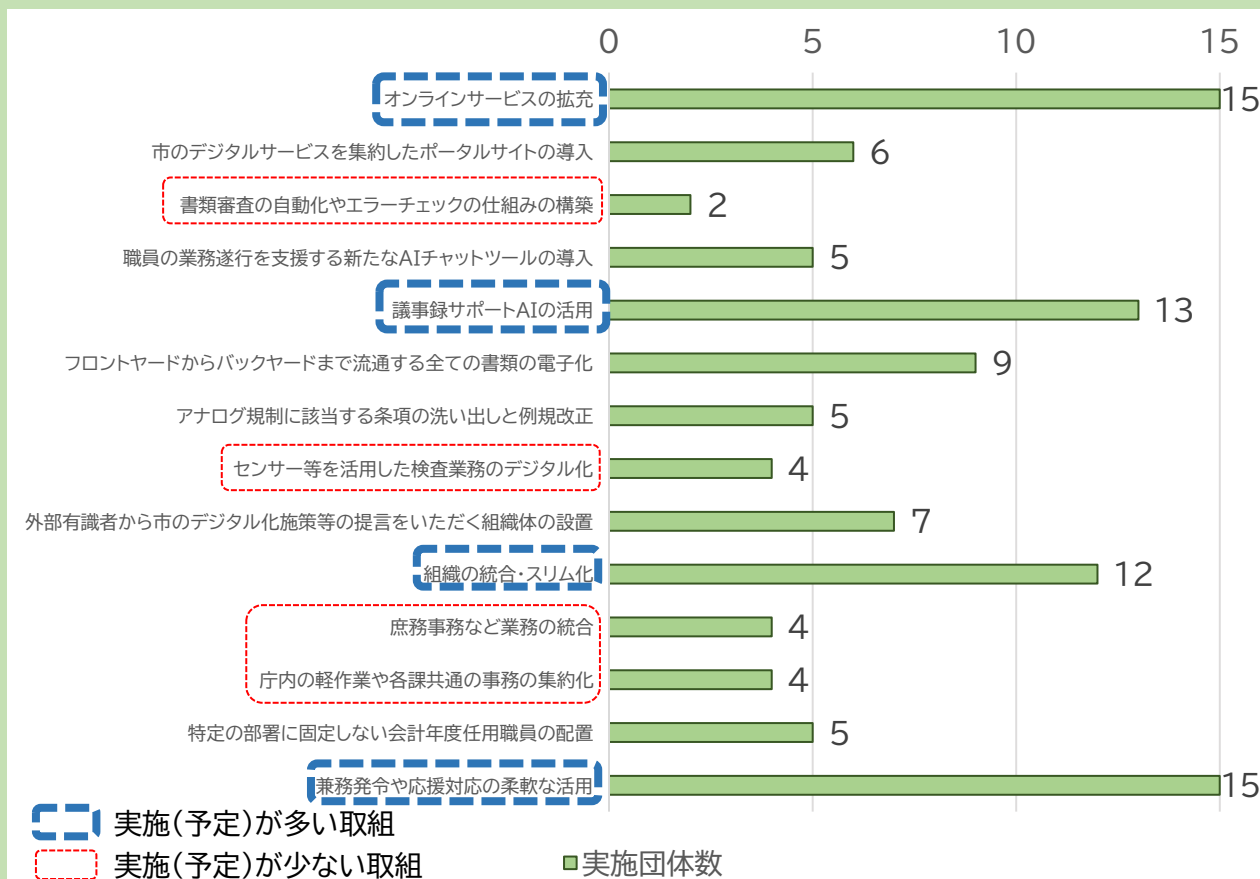
事業者、大学、地域との共創など、オープンイノベーションの取組を実施している自治体は多い。一方、市の立ち位置を把握するための取組や、施策のコストパフォーマンスの見える化に取り組む自治体は少ない。

2-3 【方向性2】仕事を工夫し、スマート&スリムにリフォーム

本編:16～39頁

他自治体調査結果(人口や産業構造が類似する15自治体※を対象に調査を実施)

※中核市以外の近隣市等を含む



<他自治体での課題や特徴的な取組>

【A市】

- ・ 庁内マニュアルや議会の会議録等を読み込ませたAIチャットツールを導入し、財務会計事務の問い合わせ対応や文書作成の支援など、職員の負荷軽減を図っている。

【B市】

- ・ オンライン申請の拡充や、申請情報の集約処理など、フロントヤードとバックヤードの効率化に向けた検討を進めている。

【C市】

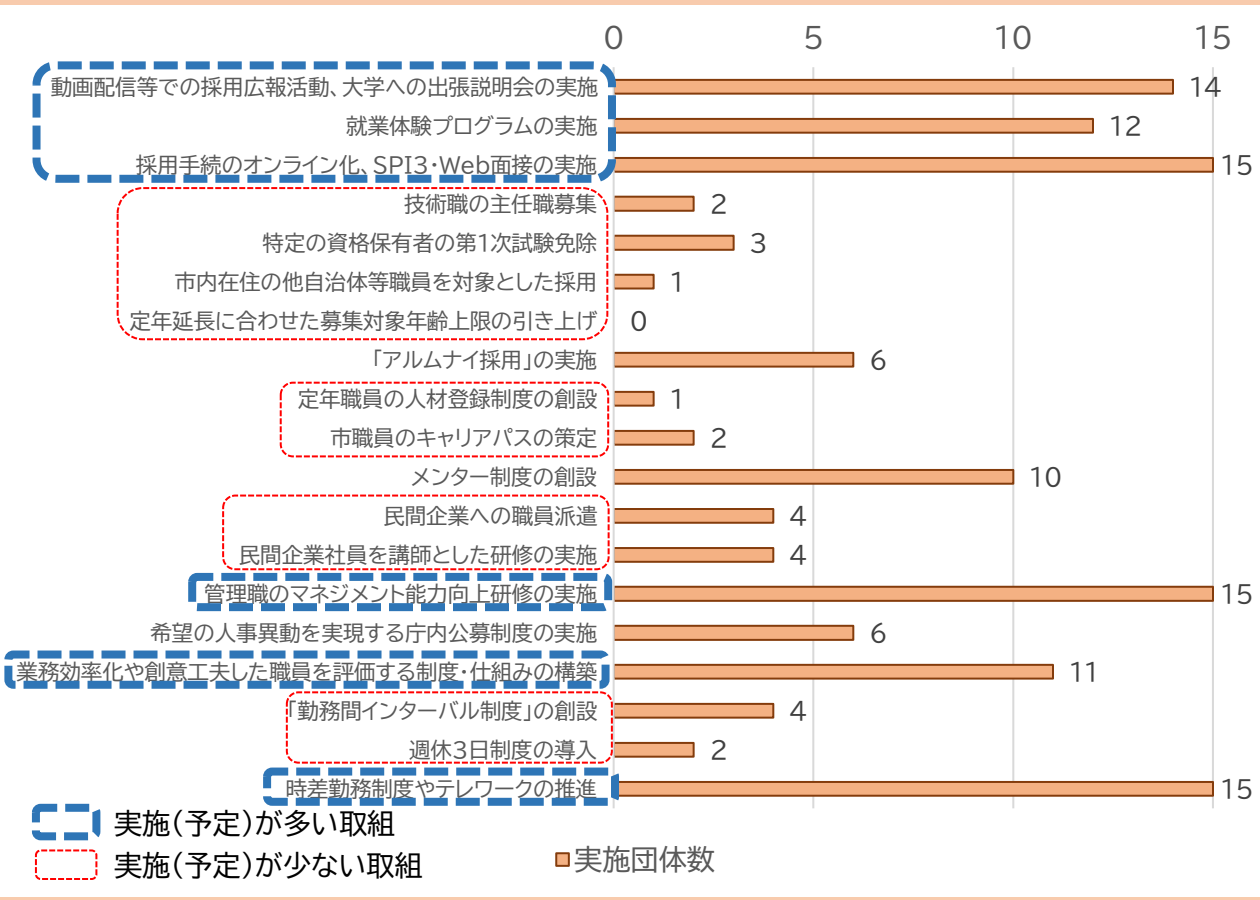
- ・ 組織の不拡大を原則とし、課単位だけではなく、部単位の統合を含めた柔軟な組織改正を行うことで、組織のスリム化を図っている。

オンラインサービスの拡充といったフロントヤード改革に取り組んでいる自治体は多く、議事録サポートAIの活用や、組織やポストの統合・スリム化、兼務発令などの柔軟な組織運営を行っている自治体も多い。一方、審査業務等の自動化や、検査業務のデジタル化といったDXの障壁となる制度と手法の見直しに取り組んでいる自治体は少なく、業務の統合や事務の集約化に取り組む自治体も少ない。

※2023年度行政経営監理委員会にて「職員の働きがいを高め、持続可能な行政経営を目指す」をテーマとして議論

他自治体調査結果(人口や産業構造が類似する15自治体※を対象に調査を実施)

※中核市以外の近隣市等を含む



＜他自治体での課題や特徴的な取組＞

- 【A市】
- ・ 民間企業(金融業や飲食サービス業等)への職員派遣を実施し、派遣先では、広報・プロモーション業務や新規事業の立案等を行っている。
- 【B市】
- ・ 職務内容と求めるスキルを限定した職員採用制度を導入し、行政課題の多様化・高度化に対応できる専門人材の確保を図っている。
- 【C市】
- ・ 職員を対象としたメンター育成研修の実施や、メンター同士の情報交換等を目的としたチャットグループなど、人事部門がメンターをフォローする仕組みがある。

広報活動等による市役所で働く魅力の発信や、オンライン申請による採用手続に取り組んでいる自治体が多く、研修制度の充実など人材育成に力を入れている自治体も多い。一方、主任職での募集や資格保有者の第1次試験の免除など、多様な人材に選ばれるための試験制度改革に取り組んでいる自治体は少ない。

2-5 他自治体調査 調査結果

【方向性1】未来への投資に向けて、主要施策を時勢に合わせチューニング

本編:16～39頁

方策	取組	実施自治体数	割合(%)
他自治体比較による立ち位置の把握と環境変化の把握の習慣化	年2回行う、課の目標管理ツールである「仕事目標」に付随する「現状分析シート」を活用し、全ての事業の国や都の動向や、他自治体事例などを把握する。	3/15	20%
	多摩26市比較、東京近郊人口同規模自治体との比較、中核市ベンチマーキングの活用など、比較対象ごとのメリットや留意点、分析事例等をまとめた「自治体比較ガイドライン」を策定する。 新規	0/15	0%
	町田市の取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】毎年度発行のデータブックの一部データについて、県内中核市との比較を行っている。 【B市】「A未来デザイン2040」(総合計画)で掲げた「重点テーマ・取組方針」に関連付けた施策(以下「各施策」という。)に指標と目標値を設定。各施策とそれを構成する重点事業の指標の進捗状況及び貢献度を分析し事業の方向性や優先度を検証して、毎年度の予算編成に反映している。		
データを活用した計画策定、改定	「まちだ未来づくりビジョン2040」の次期実行計画である「(仮称)町田市5ヵ年計画27-31」を策定する。 新規	14/14【100%】 ※2024年6月に調査済	
	2026年度までに、公共施設再編計画、新たな学校づくり推進計画、各種マスタープランなど、策定から5～10年経過する個別計画の中間見直しを行う。 新規		
	人口・税・保険などの市の主要情報を、表やグラフ等を用いて一覧で表示することや、地図情報と関連付けることにより、分かりやすく公開する。 新規	5/15	33%
	生成AIを活用し、誰でも、簡単に主要情報の検索や分析ができる、新たなデータ利活用の仕組みを構築し、計画策定や事業立案につなげる。 新規	6/15	40%

2-6 他自治体調査 調査結果

【方向性1】未来への投資に向けて、主要施策を時勢に合わせチューニング

本編:16～39頁

方策	取組	実施自治体数	割合(%)
オープンイノベーションによる施策の推進	民間提案制度や連携協定など、事業者、大学、地域との共創により、施策を推進する。	14/15	93%
	子どもにやさしいまちづくりや中心市街地のまちづくり、地域活用型学校の推進など、主要施策を部門横断的に推進する。	5/15	33%
	<町田市取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】本市では、市民や事業者等とともに魅力あるまちづくりを進めていくための中長期的な方向性を示す計画として、「A市総合計画」を策定している。同計画に示された方向性に沿い施策を実施するため、組織横断的な市の主な施策については、同計画の実施計画により取組の推進を図っている。		
指標の最適化	フルコストの財務情報に、事業の成果など非財務情報を加えた「課別・事業別行政評価シート」に、来訪者数や申請件数、サービス対象者数など「業務量の測定指標」または「業務の効率化指標」を設定する。 新規	4/15	27%
	<町田市取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】他部署からの相談依頼を受けて、アンケートの作成・分析や施策の効果検証・問題の原因分析などデータ分析・利活用に関する相談・伴走支援 【A市】本市の基礎データを市ホームページに公開している。		

2-7 他自治体調査 調査結果

【方向性2】仕事を工夫し、スマート&スリムにリフォーム

本編:16~39頁

方策	取組	実施自治体数	割合(%)
スマートな市民サービスを実現するためのフロントヤード改革	窓口予約システムの導入など、オンラインで手続等ができるサービスを拡充する。	15/15	100%
	オンライン申請や施設予約など、さまざまなデジタルサービスを集約し、スマートフォンに最適化した画面で簡単にアクセスすることができるポータルサイト「まちドア」に、生成AIと3Dアバターを組み合わせたオンライン手続検索サービス「AIナビゲーター」を搭載し、オンライン化した行政サービスの利用促進を図る。	6/15	40%
	<町田市取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】 AIチャットボットの導入 【B市】 電子申請サービスに付随する、手続を一覧化したサイトの機能は利用中。別途、全庁的なポータルを整備する予定はないが、福祉制度の案内ナビゲーションなど、個別分野での導入あり。		
“職員にしか担うことができない業務”に注力するためのバックヤード改革	書類審査の自動化やエラーチェックの仕組みを構築する。	2/15	13%
	職員の業務遂行を支援する新たなAIチャットツールを導入する。 新規	5/15	33%
	会議事務を省力化するため、議事録サポートAIを活用する。	13/15	87%
	議事録サポートAIの活用や、介護保険事業の認定審査会議・認定調査業務のDX、フロントヤードからバックヤードまで流通する全ての書類の電子化を行う。 新規	9/15	60%
	<町田市取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】 一部所管課にて、「AI相談パートナー」の導入を検討		

2-8 他自治体調査 調査結果

本編:16~39頁

【方向性2】仕事を工夫し、スマート&スリムにリフォーム

方策	取組	実施自治体数	割合(%)
DXの障壁となる制度と手法の見直し	条例や規則等に規定している、書面原則や対面原則など、アナログ規制に該当する条項の洗出と例規改正を行う。	5/15	33%
	建築基準法に基づく、配管設備等の定期点検において、センサー等を活用して配管設備等の内部の劣化状況を確認する技術検証を、デジタル庁と連携して行う。	4/15	27%
	<町田市取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】ローコードツールの導入 【B市】橋梁やボックスカルバートにおいて、ドローンや画像計測の技術を使った点検を行う予定。		
データを活用した事業立案	人口・税・保険などの市の主要情報を、表やグラフ等を用いて一覧で表示することや、地図情報と関連付けることにより、分かりやすく公開する。 新規	5/15	33%
	生成AIを活用し、誰でも、簡単に主要情報の検索や分析ができる、新たなデータ利活用の仕組みを構築し、計画策定や事業立案につなげる。 新規	6/15	40%

2-9 他自治体調査 調査結果

【方向性2】仕事を工夫し、スマート&スリムにリフォーム

本編:16～39頁

方策	取組	実施自治体数	割合(%)
人手不足に対応するための柔軟な組織体制の構築	組織やポストの統合・スリム化を行う。	12/15	80%
	庶務事務など共通する業務を統合する。 新規	4/15	27%
	障がい者雇用促進を目的としたワークサポートルームを活用する。(軽作業の統合)	4/15	27%
	会計年度任用職員を非固定化(部付け採用、職員課でスポット的に配置)する。 新規	5/15	33%
	職員が各職場で培った業務スキルや経験をフル活用するため、兼務発令や応援対応を、より気軽に利用できるようにする。	15/15	100%
	<町田市取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】庶務事務については、庁内共通で使用する「庶務事務システム」を導入し、予算の編成・執行や各職員の申請等について統一的な事務手続きを実施している。また、人手不足に対応するために、限られた人員で、効果的・効率的な業務執行体制を構築するため、部長の権限により部内職員を必要な部署に配置することができる柔軟な人事配置を行っている。 【B市】「担当課長」制度を導入し、複数の課を基幹となる課にまとめ、必要に応じて課内に「担当課長」を置くことで、課数を減らし組織の統合・スリム化を図っている。また、消耗品調達事務の集約を検討中である。		

※方策「指標の最適化」は、方向性1にて調査

2-10 他自治体調査 調査結果

【方向性3】自分をアップデートしつづける職員を育てる

本編:16~39頁

方策	取組	実施自治体数	割合(%)
町田市役所で働く魅力の発信	SNS等を活用した広報発信として、「町田市公式動画チャンネル」で、採用試験の受けやすさや町田市の魅力を紹介する。また、ホームページで働く職員を紹介する。	14/15	93%
	就業体験の機会を提供するキャリア教育プログラムを実施する。	12/15	80%
	<町田市の取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】ホームページやInstagramにおいても採用関連の情報を発信している。 【B市】職種職別の職員インタビューのHPへの掲載、駅構内等への広告等の掲載		
受験しやすい採用試験の実施	オンライン申請による採用手続きや、SPI3・Web面接を実施する。	15/15	100%
	技術職の応募をさらに増やすため、主任職募集を行う。	2/15	13%
	土木・建築職のうち、一級建築士など特定の資格保有者は、第1次試験を免除する。	3/15	20%
	定年延長に合わせて職員採用の募集対象年齢上限を段階的に64歳まで引き上げる。 新規	0/15	0%
	民間企業経験者やアルムナイ採用などにより、即戦力人材を募集する。	6/15	40%
	<町田市の取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】SPIではなくSCOAを実施している。		

【方向性3】自分をアップデートしつづける職員を育てる

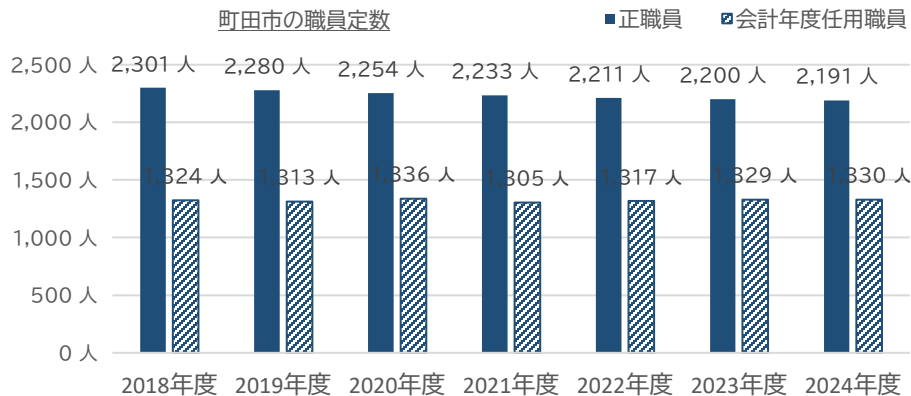
本編:16~39頁

方策	取組	実施自治体数	割合(%)
キャリア形成支援等	市職員のキャリアパス「町田市職員ロードマップ」を明示する。 新規	2/15	13%
	新規採用職員を対象としたメンター制度を創設する。 新規	10/15	67%
	民間企業への職員派遣を実施する。	4/15	27%
	民間企業社員を講師とした研修を実施する。	4/15	27%
	管理職のマネジメント能力の向上や時代の変化に応じた知識の習得、マインドの醸成を推進できる研修を実施する。 新規	15/15	100%
	<町田市の取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】キャリア形成に関する研修の実施。 【B市】営利を目的としている株式会社等への派遣は行っていないが、公・民・学が連携して設立したまちづくりの拠点となる一般社団法人への職員の派遣は実施している。		
職員のモチベーションの向上	職員が異動したい部署に、自身を売り込み、希望の人事異動を実現するキャリア・チャレンジ制度(庁内公募制度)を行う。	6/15	40%
	市民貢献、コスト削減、職員努力などの視点から、各部課もしくは個人・チーム単位での業績を評価し、表彰を行う。 新規	11/15	73%
	<町田市の取組以外に実施(予定も含む)している他自治体の取組> 【A市】複数の部署で構成された人材コースへの異動を公募制により実施予定		
ワーク・ライフ・バランスの実現	勤務終了後、翌日の出勤までの間に、一定時間以上の休息時間を設ける「勤務間インターバル制度」を創設する。 新規	4/15	27%
	時差勤務制度やテレワークを推進する。	15/15	100%

3-1 町田市の職員数と人口推計

本編: 36～39頁

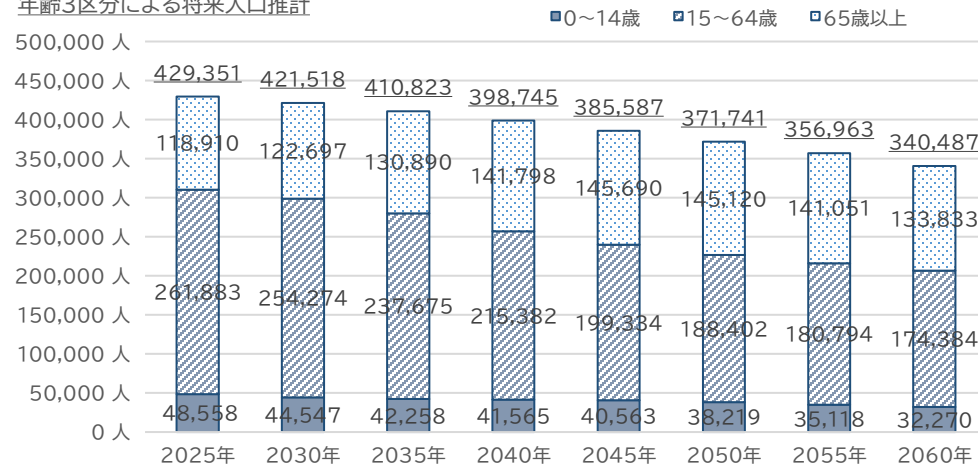
町田市の職員定数



参考: 町田市職員定数管理計画22～26

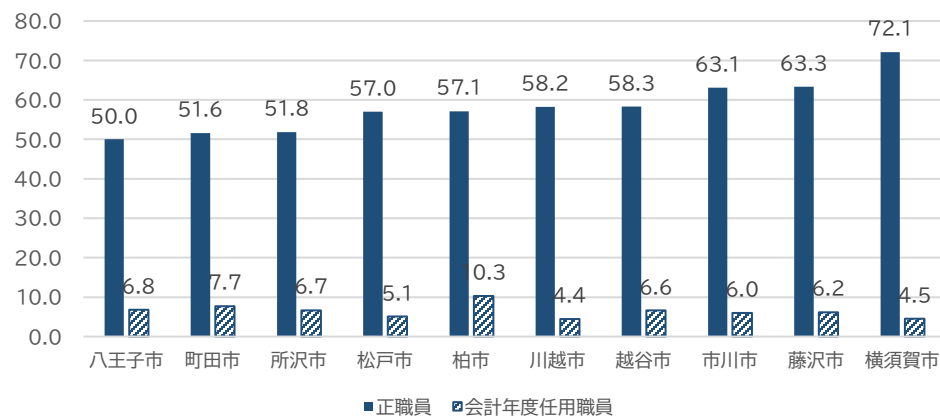
※会計年度任用職員は年間1,488時間勤務を1人分として算出、各年度数値は町田市民病院職員を除く

年齢3区分による将来人口推計



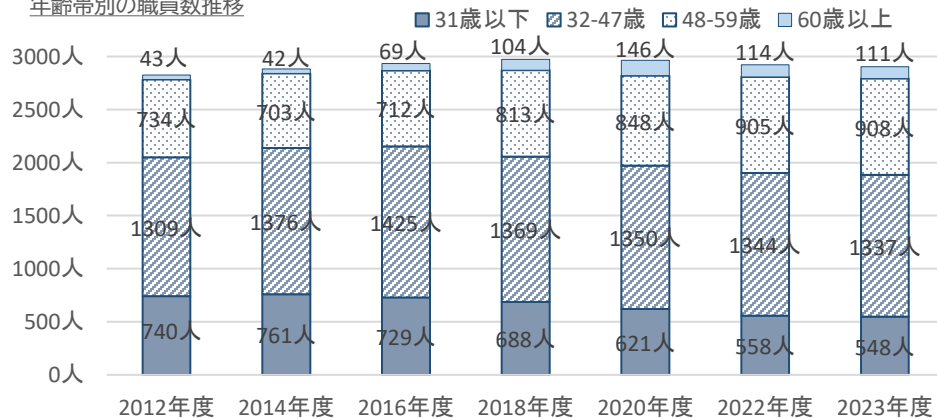
出典: 町田市HP「将来人口推計」

職員人件費(住民一人あたり)



参考: 「令和4年度地方財政状況調査」「住民基本台帳2023年1月1日時点」

年齢帯別の職員数推移

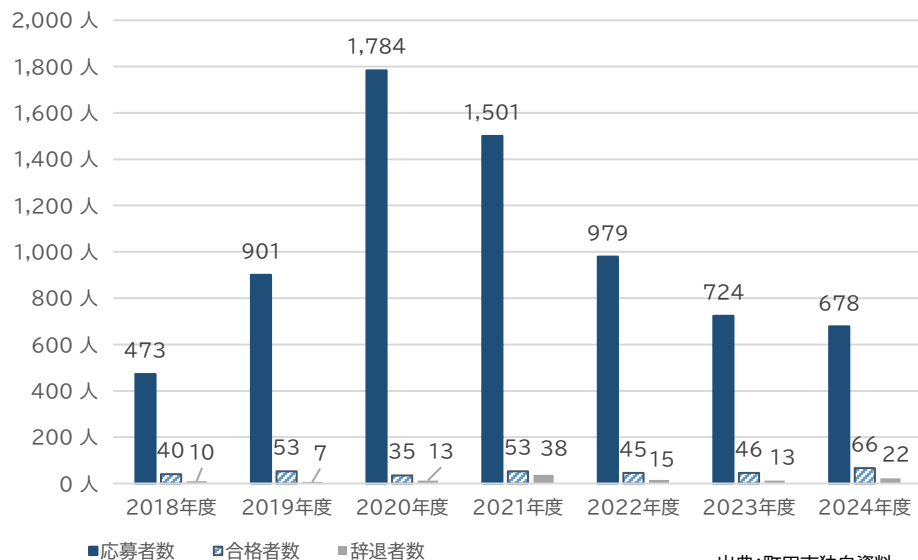


参考: 町田市HP「町田市の給与・定員管理について」

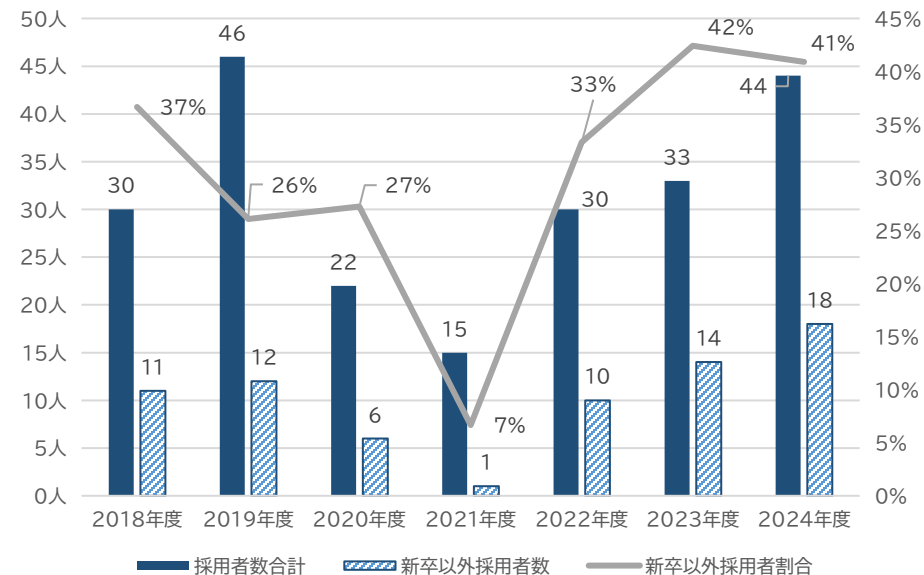
3-2 職員採用の動向、職員派遣の状況等

本編：36～39頁

職員採用試験(一般事務(大卒程度))応募者数・合格者数・辞退者数



職員採用(一般事務(大卒程度))における新卒以外の採用者割合推移



職員派遣の状況

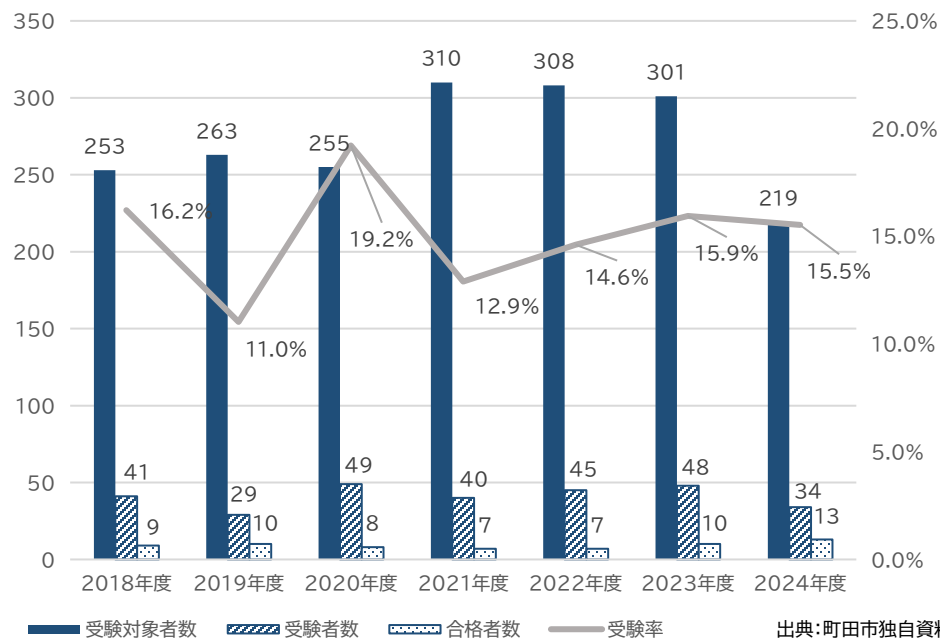
派遣先	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
国	2人	2人	3人	2人	2人
都	11人	7人	10人	9人	9人
他市	3人	3人	2人	2人	0人
その他	13人	14人	14人	12人	9人
合計	29人	26人	29人	25人	20人

出典：町田市独自資料

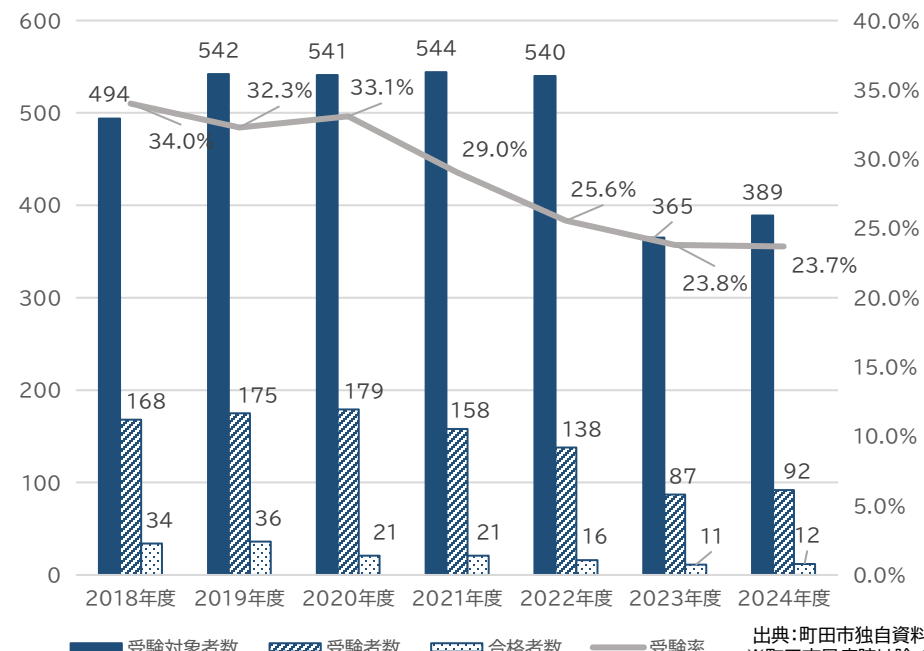
3-3 昇任選考の状況等

本編:36~39頁

管理職候補者選考 事務系・一般技術系・医療技術系職員



係長職候補者選考 事務系・一般技術職員



係長候補者選考(女性職員のみ) 事務系・一般技術

